

令和3年度 事業報告書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)



たのしい! だいすき! ほいくえん

社会福祉法人 ひづみ保育園

令和3年度 ひづみ保育園 事業報告書



1. 全体の様子

保育の年間目標を『たのしい事を見つけよう！～毎日がワクワクドキドキ～』とし、子ども達が、各年齢に応じた遊びを見つけて遊び込めるように、一人ひとりの成長過程をしっかりと把握し、環境構成の工夫やその時に必要な言葉などを丁寧に伝えていくことに注力した。そうした取り組みにより、子ども達が自ら遊びを考え、工夫し、自主的に活動できるよう見守った。

登園後の9時から『朝の運動』に取り組む。なわとび・ポール・鬼ごっこや体操等、様々な運動をして健康維持に努めた。また、夏場を除き毎日マラソンを行ない、体力増進を図ると共に、遊びの中で考えたり工夫したりする姿を認め、達成感や自信につながるよう援助した。

また、保護者との連携を深められるよう、その日の子ども達の様子を、降園時に少しでもお伝えし、信頼関係を築くよう心がけた。また、保育士等の資質向上と専門性を高めるために、園内研修や外部研修に参加し、自己評価や振り返りを行い自己研鑽に努めた。

● 新型コロナウイルス感染症対策について

衛生面では、保護者に対し、全園児の登園前の検温の徹底をお願いし、且つ0,1歳児については、登園後すぐの検温を実施。昼食後には全園児の検温。ポラリエットによる手指洗浄の徹底、遊具、用具の消毒を行なっている。

本感染症に対する最新情報の取得(厚生労働省、山口県情報等)、最新研修の導入(保育の安全研究・教育センターや保育三団体によるweb研修等)、経過の記録化に努めた。

また、柳井市による、オミクロン株流行に伴う令和4年1月17日より、2月20日までの登園自粛要請対応を行なう。自粛分の保育料、利用料共に後日返金(市が補填)。

支援センター『トライアングル』は、5月18日～6月20日、デルタ株感染拡大防止集中対策発令に伴う8月17日～9月26日、岩国、和木町、広島まん防発令による1月11日～2月20日まで主な行事を中止し、相談業務、広報業務に活動を集約して行なった。

職員対応については、園のマスク在庫提供、市より提供された抗原検査キットの希望者提供を行なう。また、登園自粛要請期間中、幼児児童を抱える職員に対しては、自粛のための休暇を、当人の希望により取得させるよう伝えた。

運営面への行政支援としては、『柳井市保育環境改善等事業補助金(園児40万円、児童クラブ20万円)』が行なわれた。

2. 令和3年度的主要な取り組みと実績について

● 『継続保育』の重要性と職員間の連携

PDCAサイクルを行ないながら継続していくという事は、積み重ねの重要性を職員側が常に意識し、その効果を語り合い続ける事が肝要である。『継続保育』のひとつとして、平成28年より行っている食事前の『あいうべ体操』は、子ども達の中で定着し、進んで行なうようになった。朝の運動やマラソンも欠かさず行うことにより、一日の生活のリズムが安定する。子どもたちの心と体の成長や変化を、個々に年齢毎に比べ、職員間で語り合うことにより、様々な眼で子どもたちの姿をとらえ、検証していくことができる。職員間での積極的な子ども達の姿の語らいは、園全体での子ども理解が促進され、共通認識のもとに同じ方向性で保育が進んでいきやすくなる。子ども達の育ちに欠かすことのできないあそび。何に関わるにしてもその関わり方は前向きであり、楽しいものであってほしいと願う。楽しさの中には、積極性が育まれる土壌がある。

- 職員間での情報の共有化

「担任」ではなく、「担当」「責任者」と呼ぶことで、その部署を全て一任することなく、全ての職員が同じ意識の下、全てのクラスの状態をすべからく知ることに努める。手段としては必要に応じての情報交換、職員連絡ノートの活用、月1回以上開かれる職員会等である。全ての職員が、全ての園児、児童、保護者、利用者の変化を把握し、声を掛ける事ができる体制を目指す。同時に、責任ある部署の連絡統括員としての役目も果たす。

- 職員の質の向上

月曜日～金曜日の午後2時より10分間、園内研修を実施。保育観について話し合ったり、資料や参考文書から知識や技術を習得したりして、職員一人ひとりの保育の質の向上に努めた。また、『30分保育』と称し、就労形態は問わず皆が取り組んだ。年間で自分が取り組むテーマを決定し、実施のための簡単な計画と評価を伴う活動である。

保育目標に基づき、保育計画をもとに保育内容や保育士間の連携などについて検証し、自己評価を行ない、それぞれ反省や問題点を提起した。

外部研修では、社会保険労務士法人こどものそら舎によるソラの学校を、園内で年間を通して導入した。オンライン研修での研修も、積極的に導入した。

- 食育の推進

年間計画のあるクッキングや食事指導だけでなく、畑から収穫したばかりの野菜の調理や頂いた野菜の加工、『お手伝い』と称して給食の下ごしらえに取り込むなど、旬と機会を逃さずに行った。また自分が関わった食材を、言葉かけ等で意識させることで、食欲増進や好き嫌いの克服に繋がった。(クッキングは、コロナ対策のため、殆どが中止)

畑で自分達が栽培したものの行く末(種から腐葉土へ)を意識することで、一連の活動が単発的なものとならず、循環しているのだという気付きが得られた。

『そしゃくの日』を設定し、噛みごたえのある食材を取り入れ、一口30回噛むことを意識したり、口腔機能を高める遊びを行ったりして、『咀嚼』についての意識を深めた。

『バケツ稲』作りに挑戦し、お米作りの過程を知ると共に、お米作りの大変さを感じることができた。ご飯一粒を残さずに食べる事の大切さを痛感した。

- 行事の取り組み方への見直し

それぞれの行事には、必ず参加した職員のコメントを載せ、一人ひとりの気付きが次に生かされる工夫をした。また保護者が参加した行事については、各々アンケートを取り、保護者の意向や子どもたちの受け取り方などを違った視点から指摘していただけるような仕組みを作った。流行期や、密室・密集・密接となる行事は中止としたが、他の形態で工夫しながら行事を行った。

- シワリホットの実践

社会保険労務士法人こどものそら舎 仕事の関山講師の発案による『シワリホット』記録に取り組む。仕事の喜び・楽しみを感じる職業人を目指し、風通しの良い職場環境づくりに努める。

- 職員全員参加のハラスメント規程作成

園内ワークショップを開催し、個々の意見を出し合ったものを集約し、規程とした。

3. 施設運営について

- 児童の処遇 定員 30名

① 園児クラス構成

クラス名	年齢	当初 園児数	→	最終 園児数
はな組	0歳児	0名		1名
はな組	1歳児	6名		4名
はな組	2歳児	6名		6名
うめ組	3歳児	10名		10名
たけ組	4歳児	7名		8名
まつ組	5歳児	11名		11名
計		40名		40名

② 児童クラブ構成

学年	当初 児童数	→	最終 児童数
1年	1名		1名
2年	7名		7名
3年	5名		5名
4年	3名		3名
5年	1名		1名
6年	5名		5名
計	22名		22名

- 健康管理

全園児検温	毎日 給食後	(児童クラブも)
内科検診	5月11日(第1回)	11月9日(第2回)
歯科検診	6月11日(第1回)	1月13日(第2回)
身体測定	毎月1回 20日頃実施	

- 給与栄養目標量と給与栄養量

荷重平均食糧構成表(g)

設定対象		エネルギー(kcal)	たんぱく質(g)	脂質(g)	炭水化物(g)	食物繊維総量(g)	VB1(mg)	VB2(mg)	VC(mg)	レチノール当量(μgRAE)	カルシウム(mg)	鉄(mg)	食塩相当量(g)
3歳未満児	給与栄養目標量	511	19.2	14.2	76.7		0.28	0.31	21	200	234	2.4	618
	給与栄養量(11月分)	495	17.7	14.1	75.8	2.8	0.17	0.3	33	183	242	1.4	566
3歳以上児	給与栄養目標量	424	18.9	16.6	51.8	2.4	0.33	0.36	24	203	254	2.4	684
	給与栄養量(11月分)	381	15.8	12.9	47.3	3.2	0.15	0.26	27	240	196	1.3	601

● 年間行事

4月	<ul style="list-style-type: none"> ✳ 保育開始 お花見給食 ✳ 入園式 ピクニック給食 ✳ はぐくみ会総会 ✳ 嘱託医第1回内科健康診断 ✳ 437 鯉のぼり掲揚 	10月	<ul style="list-style-type: none"> ✳ 十五夜スイーツづくり ✳ 親子お散歩遠足 ✳ 消火避難訓練 ✳ 体力測定 ✳ 就学児健康診断 ✳ カレーパーティー ✳ 年長児親子交通教室 ✳ 緑風荘慰問 ✳ 劇団すぎの子 観劇会
5月	<ul style="list-style-type: none"> ✳ 子どもの日 鯉のぼり持ち帰り ✳ 徒歩遠足 in 大里公園周辺 ✳ 緑風荘慰問 ✳ 母の日プレゼント持ち帰り ✳ 体力測定 	11月	<ul style="list-style-type: none"> ✳ ピクニック給食 ✳ 緊急地震速報訓練に合わせたシェイクアウト訓練、引渡し訓練 ✳ 芋掘り ✳ 歯磨き指導 ✳ 嘱託医第2回内科健康診断 ✳ 年長児勤労感謝プレゼント渡し ✳ お遊戯会
6月	<ul style="list-style-type: none"> ✳ 時の記念日時計持ち帰り ✳ 年長児フラワーアレンジメント ✳ 父の日プレゼント持ち帰り ✳ 嘱託医第1回歯科検診 ✳ 年長児金魚ちょうちん絵手紙教室 ✳ はぐくみ会講話会 (中止) 	12月	<ul style="list-style-type: none"> ✳ 年長児日積ふるさと祭り参加 ✳ 日積小学校低学年「おもちゃまつり」年長,年中児参加 ✳ 嘱託医第2回歯科検診手作り年賀状投函 ✳ クリスマス会 ✳ 大掃除
7月	<ul style="list-style-type: none"> ✳ 437 七夕飾り付け ✳ 全園児午睡開始 ✳ 七夕の集い ✳ 特別支援教育地域コーディネーター等の巡回訪問 ✳ そうめん流し ✳ プール・水遊び開始 	1月	<ul style="list-style-type: none"> ✳ 七草摘み ✳ 三世代交流会 (on-line) ✳ かるた大会 
8月	<ul style="list-style-type: none"> ✳ 水あそび会 ✳ 中学校職場体験 ✳ 防犯訓練 ✳ 実習生受け入れ ✳ お祭りごっこ 	2月	<ul style="list-style-type: none"> ✳ 節分会、凧揚げ大会 ✳ 就学児一日入学 ✳ 防犯訓練 ✳ なわとび大会 ✳ 文殊様縁日 ✳ 437 ひなまつり出展
9月	<ul style="list-style-type: none"> ✳ 年中、年長児午睡終了 ✳ 日積地区触れ合い運動会 ✳ 年長児日積地区敬老会参加 (コロナ中止) 	3月	<ul style="list-style-type: none"> ✳ ひなまつり会 ✳ お店屋さんごっこ ✳ お別れ徒歩遠足 ✳ お別れ会 ✳ 卒園式

● 月ぎめ行事

- ☀ クリスさんの英語で遊ぼう
- ☀ クッキング ・ 食事指導
- ☀ 第1月曜日 安全指導
- ☀ 第1金曜日 いのちの日
- ☀ 20日頃 発育測定
- ☀ 23日頃 お話しの日
- ☀ 25日頃 避難訓練
- ☀ 月 末 お誕生会
- ☀ 末 日 咀嚼の日

● その他の事業概要

- ☀ モーニングサポート（早朝保育）
- ☀ イブニングサポート（延長保育）
- ☀ 障害児保育
- ☀ 一時預かり保育
- ☀ ひづみ児童クラブ
- ☀ 子育て支援センター『トライアングル』
- ☀ 子育てサロン（日積民生委員協議会主催）

● 職員の処遇

① 職員構成

クラス名	当初職員数	年度末職員数
園 長	1名	1名
主任保育士 (Free)	1名	1名
副主任保育士 (兼、3歳以上児保育リーダー、はな2、うめ組担当者)	1名	1名
はな組 (0,1歳児)	2名	2名
はな組 (2歳児)、うめ組 (3歳児)	1名	1名
たけ組 (4歳児)、まつ組 (5歳児)	3名	3名
支援センター指導員	2名	2名
非常勤保育士	6名	9名
栄養士	1名	1名
調理員	1名	1名
保育補助員	2名	2名
嘱託内科医	1名	1名
嘱託歯科医	1名	1名
計	23名	26名

→

② 健康管理

健康診断

6月1日～6月28日 法定健診実施（周東総合病院）

希望者による、柳井市結核・肺がん検診の受診…本年度、希望なし

職員検便

月1回、給食に携わる職員、調乳に携わる職員、支援センター職員の実施
必要に応じ、児童クラブ職員の実施

年1回、職員全員検便実施（赤痢菌、サルモネラ菌、病原性大腸菌 O-157）



③ 研修

- 外部研修 (17 研修、延 30 名受講 内、キャリアパス講座 5 種)
- On-line 研修 (28 講座、延 188 名受講)
- 資格取得 (キャリアパス取得 延 5 名、放課後児童支援員認定資格 2 名取得)
- 人材育成 (研修) に特化した研修の導入
講師名 ; 社会保険労務士法人こどものそら舎 関山 浩司
(2 カ月に 1 度の研修 2 日間連続、4 講座、延 144 名受講 、
但し 2 月は on-line 開催)
- 内部研修 各自、テーマを決め活動後、全体で評価、見直しを進める。また、外部研修で得た地域や情報を報告したり、復習、検討を行なったりする。

④ 福利厚生 (公財)山口県健康福祉財団・福利厚生事業加入

4. 施設事業管理について

● 災害対策

- 避難訓練 毎月 1 回、各種想定をして実施
消火避難訓練 (総合訓練) 年 1 回、火災による避難、消火、通報訓練を実施
柳井消防署東出張所に指導を依頼する (10 月 8 日)
- 防火設備の保守点検 (1 回目) 6 月 11 日 (2 回目) 12 月 16 日…ベスト防災による保守点検
- 不審者対応訓練 (1 回目) 8 月 16 日 (2 回目) 2 月 17 日,24 日 …手順見直し
- AED 設置 (不測の事態に備え、2 階建園舎北側外壁に設置)

● 園舎内外の補修・整備

- 園庭南ポンプ庫防蟻及び塗装工事

● 環境整備

- アンリ時計(グリーン)
- サークルベンチ
- テント・CARM (カルム)
- 折りたたみ講演台 及び 花台

● 園舎耐震改築工事

- 耐震改修及び遊戯室改築工事実施設計業務
- 柳井市日積字南大原 4515-1 土地取得(仮登記)
- 仮設園舎建設用地造成工事
- 仮設園舎賃貸
- 仮園舎園庭真砂土整地工事費



5. 地域との連携について

- ボランティア、社会体験の受け入れ
 - 保育・幼児教育体験学習
 - 大学実習生の受け入れ (保育実習 10 日間) 計 1 名
 - 柳井中学校 2 年生職場体験学習 (3 日間・3 名) (8 月 4 日 ~ 6 日)
- 地区の行事に参加し、地域間、世代間の交流を図る
 - ふれあいどころ 437 鯉のぼり掲揚 (4 月 23 日)
 - 緑風荘慰問 年 2 回 → 回 (5 月 6 日、11 月 8 日)
 - ふれあいどころ 437 七夕飾りつけ (6 月 30 日)
 - 日積地区ふれあい運動会参加 (9 月 19 日)
 - 日積地区敬老会 遊戯、歌等を披露 (コロナ中止)

- 日積ふるさとまつり 遊戯披露、作品展示 (12月12日)
- ふれあいどころ437のひなまつり (2月26日)

☀ 施設を開放し、地域の方に親しみを持つ

- サークル『女子会』 (毎月第2水曜日)
- 劇団すぎのこ観劇『三匹のヤギ、はだかの王様』 (10月30日)
- カレーパーティー (10月12日)
- 三世代交流会 (1月7日 on-line)
- お店屋さんごっこ (3月12日)

☀ 小学校との連携 ~ 滑らかな就学期への移行 及び 児童クラブに対する共通理解のために ~

- 学校応援団総会 (6月9日)
- 日積小スクールガード対面式 (6月30日)
- 特別支援教育地域コーディネーター等の巡回訪問 (5名来園、7月20日)
- 日積小学校低学年「おもちゃまつり」年長、年中児参加 (12月15日)
- 日積小スクールガード情報交換会 (3月3日)
- 日積小との情報交換会 (3月25日)

☀ 地域人材の活用

- 日積地区民生児童委員による、子育てサロンの開所
- 児童クラブ・わくわくすいはんきクッキング (8月6日)
- 児童クラブ・放課後子ども教室 (10月6日)
『プラとんぼに挑戦しよう!』

